

第1回 練馬区立向山庭園改築懇談会 議事概要

日時：平成21年7月16日（木）午後1時30分～午後3時30分

場所：練馬区役所 本庁舎7階 防災対策本部室

《議事次第》

- 1 委嘱式
- 2 挨拶 《区民生活事業本部長 高橋 覺》
- 3 各委員自己紹介
- 4 座長・副座長の選任
- 5 案 件
 - (1) 運営についての基本的な考え方について(事務局案)《資料1》
 - (2) 懇談会での検討内容について 《資料2》
 - (3) 向山庭園の現状とあり方について《資料3》
 - (4) 懇談会開催スケジュール(案)《資料4》
 - ・練馬区立向山庭園改築懇談会設置要綱《資料5》
 - ・懇談会委員名簿《資料6》
- 6 その他

《出席委員（五十音順）》

小宮昌平、角輝政、田中謹之助、田中久美子
田畑貞寿、明円辰治、依田宗洲、渡邊義雄（以上8名）

《オブザーバー》

指定管理者、設計事務所

《傍聴者》

なし

《事務局等》

区民生活事業本部長、産業地域振興部長、文化国際課長
施設管理課長、公園緑地課長、地域振興課長

《議 事》

開 会

■ 事務局

- ・第1回練馬区立向山庭園改築懇談会を開催する。
座長が決まるまで事務局が進行を務める。
初めに委嘱状を交付する。

1 委嘱式

- －区民生活事業本部長より委員に委嘱状を交付

2 挨拶

- －区民生活事業本部長挨拶

3 各委員自己紹介

- －各委員による自己紹介
- －オブザーバー自己紹介

■ 事務局

- －事務局等自己紹介
- ・公募委員には8名の応募をいただいた。
- ・オブザーバーとして指定管理者の(株)アゴラ造園と基本設計受託業者の(株)内藤廣建築設計事務所に説明や参考意見を述べていただく。

4 座長・副座長の選任

- －明円委員を座長に選任
- －座長より、田畑委員を副座長に指名

■ 座長挨拶

- ・向山庭園の改築にあたり委員の皆様がたから積極的な提言をいただいて、より良い施設にして行きたいと思う。

■ 副座長挨拶

- ・向山庭園を環境資産として、区民のみなさんから多面的に利用されるものにしたたい。

5 案件

■ 座長

- ・本日の案件に移ります。
区側からは事務局のほか、施設管理課長、公園緑地課長、文化国際課長が出席し説明意見を述べていただく。
- ・事務局から資料の説明をお願いします。

■ 事務局

－ 5 (1) 運営についての基本的な考え方についての説明《資料 1》

- ・懇談会は公開とする。
- ・議事録はホームページ上に公開し、発言は個人名ではなく、「委員」とする。

－ 5 (2) 懇談会での検討内容についての説明《資料 2》

－ 5 (3) 向山庭園の現状とあり方についての説明《資料 3》

－ 5 (4) 懇談会開催スケジュールについての説明《資料 4》

■ 座長

- ・では、委員の皆様から、今までの利用状況などからふまえ、今後の改築などにむけてのご意見をお願いいたします。

■ 副座長

- ・湧水や地形を活かした庭園としてほしい。
- ・「向山」という地名は大事だと思うので、歴史や由来について調べてほしい。
- ・耐用年数 30 年、60 年といわず、例えば、耐久性のある外装と更新可能な内装を分けて設計するなど、ずっと永く利用することを前提とすべき。木造でも 30 年、100 年、永久にでも保たせることはできる。
- ・現在の建物の材料を再利用することが可能ならば設計に取り入れてほしい。
- ・建物、庭園の設計にあわせ、管理運営の計画も行ってほしい。地域の住民参加や道路交通などについても懇談会の中で考えていくと良い。
- ・設計に明確なデザインポリシーがほしい。

■ 委員

- ・植物が好きで、緑化協力員を 2 年ほどしたことがある。団地生活ではなかなか植物に親しむことができない。
- ・過去 5 回ほど庭園の散策に訪れたことがある。建物内にはまだ入ったことがない。
- ・石神井公園の三宝寺池や光が丘の公園にも行ったことがあるが、向山庭園は季節によって変化に富んでいる点が特徴的であり、大泉の牧野記念庭園同様に区民には貴重な場所である。
- ・他の集会施設と共通としたいのか、それとも差別化したいのか、練馬区の考えを聞きたい。

■ 事務局

- ・向山庭園は位置づけとしては「集会施設」だが、茶道などを中心として区内外からの利用があることが特徴的であり、その特徴を、より活発化させていくという方向で考えている。

■ 委員

- ・お茶会やクラブ活動を通して向山庭園を利用している。

- ・現在の庭園は日本家屋のたたずまいや庭園の植物がきれいで美しいと思う。マンション生活では得られない貴重な体験ができる。
- ・現状は大木ばかりで宿根草が少ない。主な見所はサクラとモミジだけで、この時期、アジサイもあまり無い。茶花に利用できる植物を植えると良い。茶華道に用いる植物を庭園内に計画的に取り入れて欲しい。
- ・段差やトイレの仕様など、子供の利用に配慮して整備して欲しい。
- ・飲み物やアイスクリームなどの提供が可能のように衛生面の問題も解決してほしい。絵手紙、絵はがきなどのオリジナルグッズ、練馬の名物、銘菓などの販売をすると良い。
- ・子連れの利用者のことを考えると、子供を預けられる保育室やプレイルームがあると良い。
- ・子供たちが日本の文化を学習できるような環境を整えてほしい。
- ・施設を利用中、不審者を目撃したことがある。開放性と共に防犯にも配慮してほしい。庭園、茶室などでの事故や非常時に、すぐに連絡がとれるようにしてほしい。

■ 委員

- ・練馬区華道茶道連盟の理事長をしている。
- ・高齢の方など、畳に長時間座ることが難しい場合がある。少し広めのフローリング（床）の部屋があると良い。テーブル席（立礼席）を用意すると、どなたにでもお茶に親しんでいただけたらと思う。フローリング（床）にイスを使った室は、華道の花を飾るなど、多目的に使える。
- ・外国からのお客様を招待するのに、和風の空間としてここの庭園やお茶室はとても良い。

■ 事務局

- ・施設のバリアフリー化については、すすめていきたいと考えている。
- ・向山庭園の敷地は、都市公園法における制限などがあり、現状よりも大きな建築面積にすることはできない。限られた条件の中で整備しなければならない。

■ 施設管理課長

- ・様々な要望を全て約束することは難しいが、例えば、室の一部を可変的に利用し、イベント時には一時的にプレイルームとして利用するなど、柔軟な工夫をしていく。

■ 文化国際課長

- ・オーストラリア・イプスウィッチ市に練馬区との交流を記念した「ネリマ・ガーデン」が整備されており、練馬区もそれに協力している。茶室を設ける計画が進んでおり、今年の2月には担当者が来日している。
- ・区内には一万三千人もの外国人がおり、国際交流の機会を設けている。この向山庭園でも施設の特徴を活かし、日本の文化を区民の皆様だけでなく外国の皆様にも紹介する事業展開をしていきたい。
- ・ユニバーサルデザインの整備、慣習の異なる外国人も招くことができるイス席、それから会談のできる場所があると良い。

■ 委員

- ・ 向山庭園は近いのでよく散歩に訪れている。
- ・ 現在の建物は壁が少ない和風の造り。この開放感を残しつつ、耐震性の高い、30 年以上保つ改築整備を行ってほしい。
- ・ 樹木をできるだけ活かすことは非常に良い。
- ・ 石段はスロープ（傾斜路）にするなど、工夫してほしい。
- ・ 可能であれば木造、コンクリート造、鉄骨造などのコストを算出してほしい。

■ 委員

- ・ 向山庭園を気功のサークルで利用している。
- ・ 庭園は高齢者向きであり、高齢者の利用を重視してはどうかと思う。
- ・ あまりオールパーパス（多目的）にしない方が良い。目的を絞っても良いのではないかと思う。
- ・ 現在の庭園を活かす方向性は良い。
- ・ 新しく整備する建物はコンクリート造か木造か、区の方針を聞きたい。個人的には木造が良いと思う。

■ 施設管理課長

- ・ 区の施設は最低 60 年は耐えられるものでなくてはならない。木造は難しいかもしれない。現段階ではまだ決めていないので、様々な意見、考え方を出していただきたい。
- ・ 建ぺい率の制限により、平屋、二階建て、あるいは地下室を設けるなどの考え方がある。高さ制限のため、三階建て以上ということはない。みなさんの意見を集約する中で一定の形を出して行きたい。

■ 委員

- ・ 城南住宅組合の組合長をしている。
- ・ ここはかつては小川のように水が豊富であったかもしれない。周辺環境を保持し、水や地形を活かした庭園としてほしい。
- ・ 以前、としまえんが向山庭園近くに駐車場を建設する計画があった。今回の改築で敷地外の整備が可能かどうか分からないが、庭園敷地内だけでなく、周辺の地域づくりも考慮してほしい。
- ・ 塀が鉄やコンクリートなどになってしまわないようにしてほしい。
- ・ 指定管理者に、現状の運営の話を知りたい。
- ・ なぜ地盤沈下が起こっているのか、なぜこの敷地だけなのか、調査してほしい。

■ 施設管理課長

- ・ 湧水、地盤はまだ本格的な調査を行っていない。地盤に関しては、人の手による盛土が、徐々に沈下している可能性があるが、今後、地盤や湧水を調査していき、原因がわかり次第、追って報告する。

■ 座長

- ・本日いただいたご意見をもとに、事務局で向山庭園のあり方について整理し、次回示していただいて、また意見を深めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

閉 会